

# 一般質問通告書

【第64回定例会】

多可町議会議長 河崎 一 様

多可町議会議員

大山由郎 

受 領 日	番号
平成 27 年 5 月 28 日	/
(午前)・午後 8 時 30 分	

質問の項目及び要旨	答弁を求める者
1. 大介護時代への対応を強化せよ	町長
別紙にて	
2.	
3.	

## 質 問 の 内 容

我が国は、団塊世代が70歳代に突入する2017年前後から「大介護時代」を迎えるといわれている。そして少子化の進展や単身世帯の増加と相まって、老親介護のために離職に直面する労働者が急増し、介護離職は深刻な問題となる。との予測もあるが、すでに介護離職は経営問題としても表面化している。年々要介護認定者は増加しており、介護と仕事の両立に対応できず離職する人は年間10万人以上ともいわれている。町内の「介護離職者」について①個人情報保護法の関係もあるが、離職者の数は把握しているか②「介護離職者」を出さないためには、介護保険サービスと家介護の組み合わせの工夫等、「介護予防」が重要だ。介護と仕事の両立をするための施策・対策の早急な強化が必要である。2012年介護保険制度改正は、①要介護高齢者を地域全体で支えるための体制の整備②サービスの質の確保・向上③介護人材の確保と資質の向上④給付の負担のバランス⑤低所得者への配慮、など、6項目で構成されているが、多可町としての対応はどうか。